

Mt. Lopchin 6805m (KG-2) First Ascent

海外登山の準備活動について

海外登山研究会 2012.7.21

Alpine Club of Kobe Univ. T.YAMADA

ヒマラヤの登り方

1 未踏峰(処女峰)の初登頂

探検的登山(パイオニアワーク) 一般に登山許可困難

2 技術的に困難な稜、壁、ルート初のトレース

エクストリーム登攀 高い危険性

3 ヒマラヤ経験登山

既登峰の一般ルート、登山許可、アプローチなど容易

4 記録ねらい登山(最短時間、最年長、セブンスミットなど)

スポーツ的登山

5 商業登山

お金を出して登らせてもらう登山

未踏峰初登頂の意味

- すべてを自ら切り開く努力
- 何があるかわからない、未知が故の困難性
- 前人未踏を行く歓び
- 人類初の登頂の達成感

初登頂はその山での登山活動に関する限り
最高かつ永久不滅の記録

- 未踏峰の減少と政治的理由による規制
初登頂が希少になってきている

ヒマラヤの高峰に登るには？

準備段階での課題

- 対象の山の調査研究 記録がない場合は偵察隊派遣
- 登山許可の取得 民族、国境紛争など政治的要因
登山隊派遣組織の信用、友好関係
- 登山計画の作成
- 資金の確保 募金、現物寄付、自己負担
- 隊員の確保 技術、体力、経験、チームワーク、休暇取得
- 装備、食料、医薬品等の調達、発送
- 保険、渡航、ビザ等の手配

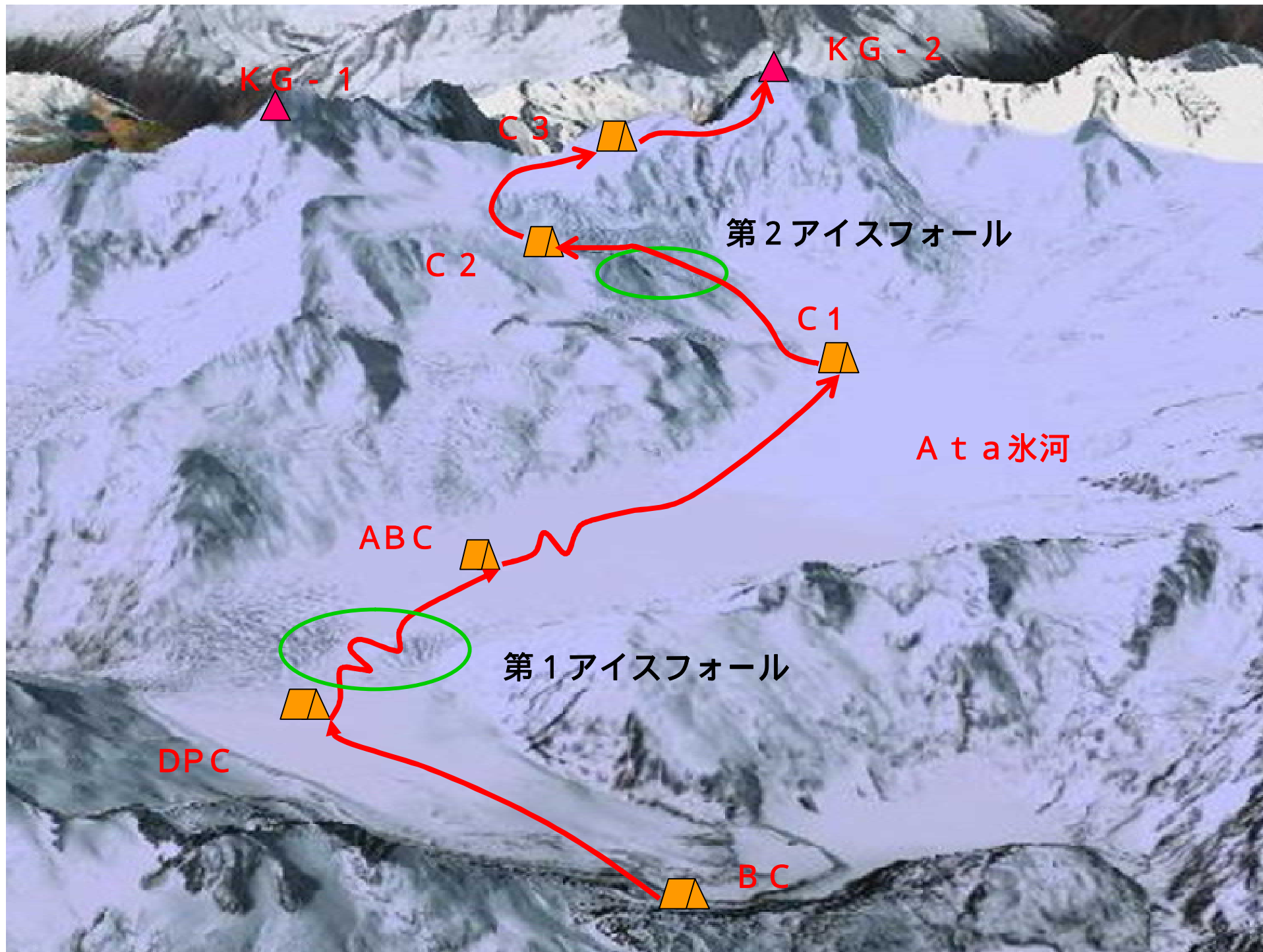
ヒマラヤの高峰に登るには？

登山中の課題

- 現地住民やポーターなど異民族との接触、交渉
- 登山ルート選定 雪崩、クレバス、滑落など
- 大量の装備食料の輸送 ポーラーメソッド
- タクティクス 悪天候など不測の事態への対応
- 高度順化(低酸素に対する順応)
- 健康管理 高山病、凍傷、日焼け、雪盲など
- 長期間に及ぶ不自由な生活 登頂への戦意の維持
- 登頂隊員が限定される

ポーターメソッドによる登山

- 1日で往復できる距離ごとにキャンプを次々と上部へ伸ばしていく(BC DPC ABC C1 C2 C3)
- はじめに次のキャンプまでのルートワークをした後、上のキャンプに必要な装備、食料を荷揚げする
- 下部キャンプ間ほど荷揚げする量が多く、上部キャンプへ行くほど量が少なくなる
- 登山期間のほとんどはルートワークと荷揚げに費やされる
- 最後に頂上へ1日で往復できる場所に最終キャンプを建設し、そこからアタック隊が頂上アタックを行う
- アタック隊を支援するためにサポート隊を編成する
- アタックの指揮は下部キャンプから隊長等が行う



KG - 1

KG - 2

C 3

第2アイスフォール

C 2

C 1

Ata氷河

ABC

第1アイスフォール

DPC

BC

登山活動 25日間

10月18日 拉古 Kogin Chutsu BC(4320m)

10月20日 Depo-Camp(4440m)建設

10月21日 BC撤収、Depo-Campに集結

10月24日 ABC(4660m)に集結

10月25日 Camp-1 地点偵察

10月29日 Camp-1 (4890m)建設

11月01日 Camp-2 (5680m)建設

11月03日 全員C-1集結 アタック態勢確立

第1期 ルート工作、荷揚げ 17日間

11月04日 第一次アタック、C-2へ

11月05日 中国チ - ム 第一次アタック(C-2より5人出発、3人は登頂断念)

- デチン ダンタ 13:18 登頂 (午前4時C-2出発、14時間行動)

- 日本チ - ム 4人はCamp-3(5910m) 建設

11月06日 降雪、待機

第2期 頂上攻撃 4日間

11月07日 第二次アタック

- 日本チ - ム 矢崎 近藤 8:00AM C-3出発 15:36 登頂 20:00 C-3帰還

- 中国チ - ム 5人 C-2から早朝アタック。C-3手前で故障者のため登頂断念

11月08日 C-2 C-3 撤収

11月09日 C-1 撤収

11月10日 ABC Depo-Camp 撤収 (Depo-BC間はPorter 10人が 2.5往復)

11月11日 BC撤収 拉古帰還

第3期 撤収 4日間

2015年秋に東チベットの未踏峰を 登るための準備は？

2012年度

- ・登山対象の研究・資料収集 海外登山研究会
- ・実行委員会を組織 百周年事業委員会
(2012年度総会で発足)
- ・登山許可の可能性調査 訪中(中国登山協会CMA)
- ・合同登山の意向確認 訪中(中国地質大学CUG - W)
- ・隊員候補の募集

2015年秋に東チベットの未踏峰を 登るための準備は？

2013年度

- ・登山対象の研究・資料収集(継続)
- ・登山対象の仮決定 実行委員会の承認
- ・登山計画素案の作成(時期、必要人数、費用概算)
- ・CMAに対する登山許可取得のネゴ
- ・CUG - W側の登山対象に対する意向確認
- ・隊員候補の募集(継続)
- ・募金計画の作成、同窓会組織への働きかけ
- ・隊員候補の積雪期トレーニング開始

2015年秋に東チベットの未踏峰を 登るための準備は？

2014年度

- ・ *CUG - W*側意向確認後登山対象の決定 総会承認
- ・ *CMA*に対する登山許可取得のネゴ(継続)
- ・ 登山計画案のブラッシュアップと偵察計画の作成
- ・ *CUG - W*との登山計画案と偵察隊派遣の協議
- ・ 神戸大学当局の登山計画の認知と協力依頼
- ・ 募金活動開始(ACKU、企業、同窓会、関係者)
- ・ 記者発表
- ・ 偵察隊派遣
- ・ 隊員候補の積雪期トレーニング

2015年秋に東チベットの未踏峰を 登るための準備は？

2015年度

- ・募金活動(継続)
- ・登山許可取得
- ・偵察結果に基づく登山計画最終案の作成
- ・CUG - Wとの最終登山計画案の合意
- ・隊員の決定と隊員派遣依頼(学長)の取得
- ・装備、資機材、食料(国内調達分)の調達
- ・隊員の各種レクチャー、トレーニング
- ・保険、渡航手続き
- ・記者発表
- ・壮行会開催